



## 84112-XNRC-K1S0 CARBON REAR WING

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ⚠ ご注意

- 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
- 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。  
[適合車種] CIVIC TYPE R 6BA-FL5
- 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
- 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ボルト及びナットの締め付けには、寸法に合った工具を使用して確実に行って下さい。また、締め付けトルクの指示がある場合には、規定のトルクにて締め付けて下さい。
- 作業完了後にボルトのトルクチェックを必ず行い、ゆるみがないことを確認して下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部

【営業時間10:00~12:00、13:00~17:00】

（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

#### 取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

- 作業環境として20°C以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。
- エプトシーラーの接着不良を防ぐ為、取り付け後は最低24時間以上は水がかからないようにして下さい。
- カーボン リア ウイングが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
- 自動洗車機での洗車は避けて下さい。カーボン リア ウイングに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
- 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
- センターウイングの角度調整を行う場合は、左右で同一の取り付け穴を使用して取り付けを行い、都度ボルト・ナットをトルク締めして下さい。

## 【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.	①
①	センターウイング	1	
②	サイドウイング (L)	1	
③	サイドウイング (R)	1	
④	ローヘッドボルト (M6 × 20 mm)	4	
⑤	ワッシャー	4	
⑥	皿バネナット	6	
⑦	エプトシーラー (L)	1	
⑧	エプトシーラー (R)	1	
⑨	ステッカー	2	
⑩	WEB取説ご案内シート	1	
④			
⑤			
⑥			
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			

本書本文中の使用部品番号は  
構成部品表に準じます。

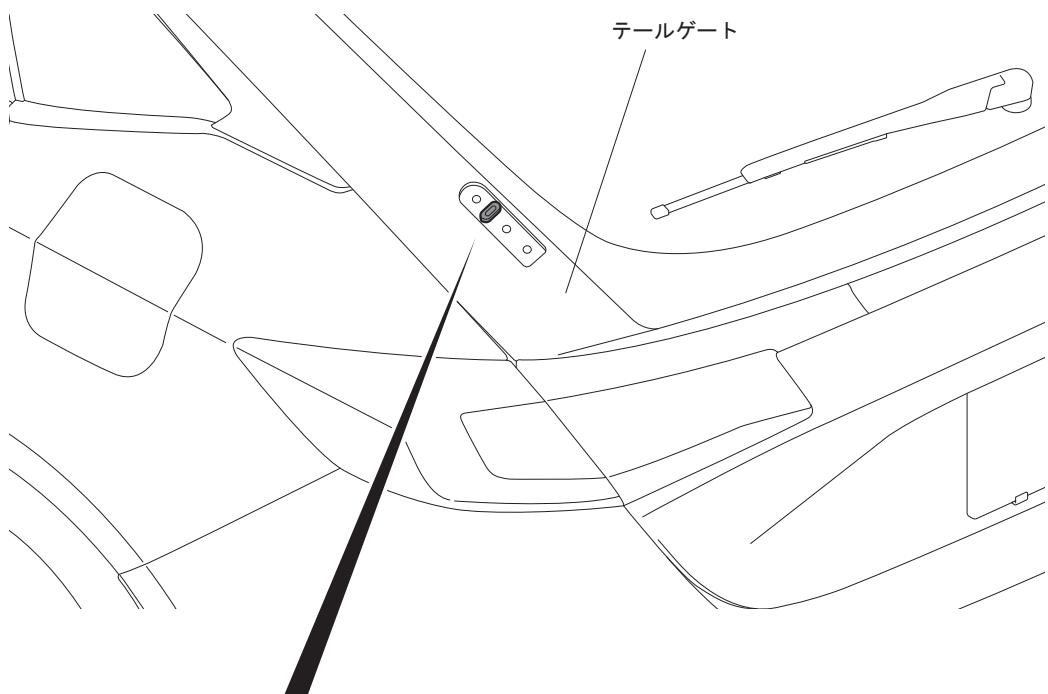
## 【必要工具】

- ・ドライバー + ・ラチェットレンチ ・エクステンションバー ・ソケットレンチ10mm
- ・ヘックスソケットレンチ4mm ・トルクレンチ ・クリップリムーバー ・スケール
- ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ ・スキージ (へら)

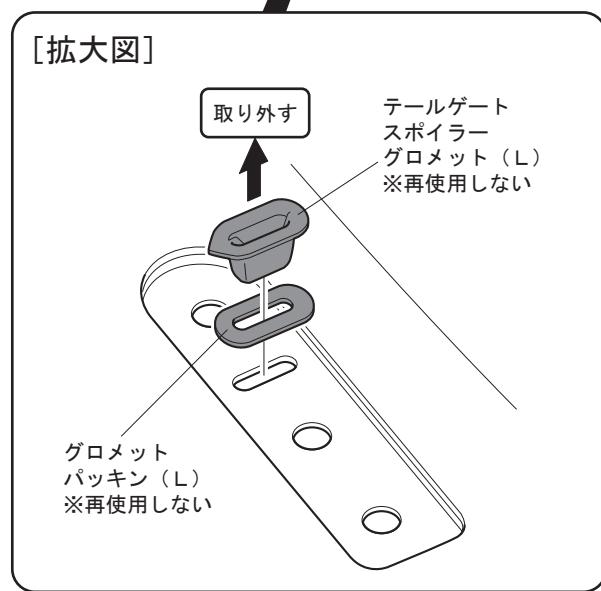
## I. 取り付け準備

- 《注意》
- ・内装部品等に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
  - ・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。
  - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
  - ・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。
  - ・作業は左右同様に行うこと。

1. リア カーゴ カバー、カーゴ カバー フロント ブラケット（L／R）、テールゲート ロアー ライニング ガーニッシュを取り外す。  
(サービススマニュアル参照)
2. テールゲート スポイラーを取り外す。  
(サービススマニュアル参照)
3. テールゲート スポイラー グロメットとグロメット パッキンを取り外す。  
※グロメット パッキンが車体側に残る場合があるため、外し忘れに注意すること。  
※取り外したテールゲート スポイラー グロメットとグロメット パッキンは再使用しない。



[拡大図]



FR UP  
LH

※R側も同様

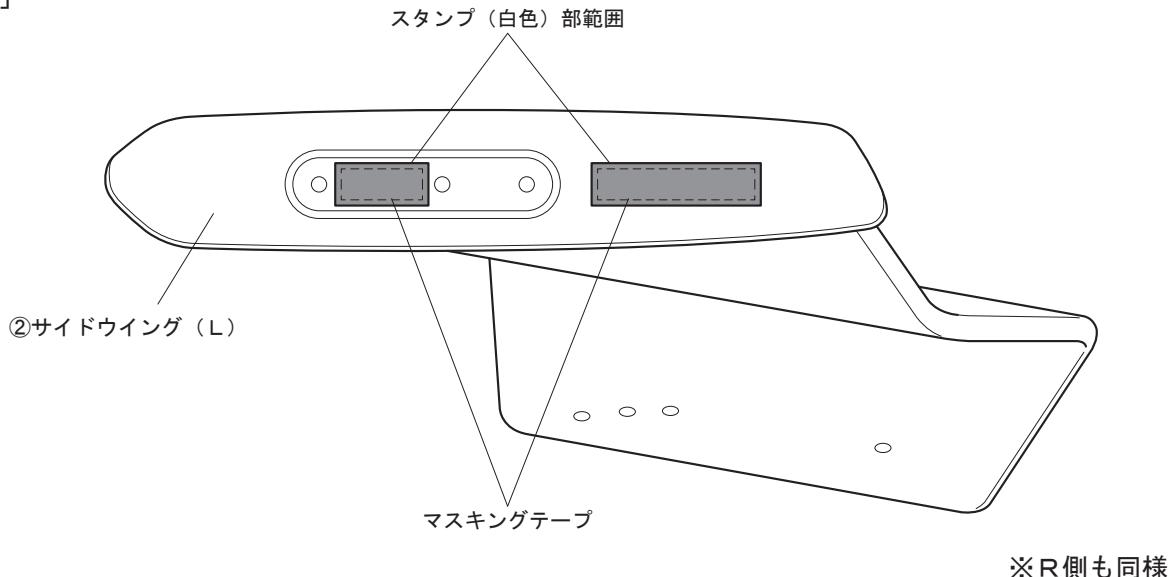
## II. カーボンリア ウイングの取り付け

- 《注意》
- ・内装部品等に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
  - ・ケガ防止の為、保護具等を着用して作業を行うこと。
  - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
  - ・必ず適切な工具（工具サイズ）を使用すること。
  - ・作業は左右同様に行うこと。

1. ②③サイドウイング（L／R）裏面のスタンプ（白色）部をマスキングテープで保護する。

※スタンプ（白色）部が隠れるようにマスキングテープで保護すること。

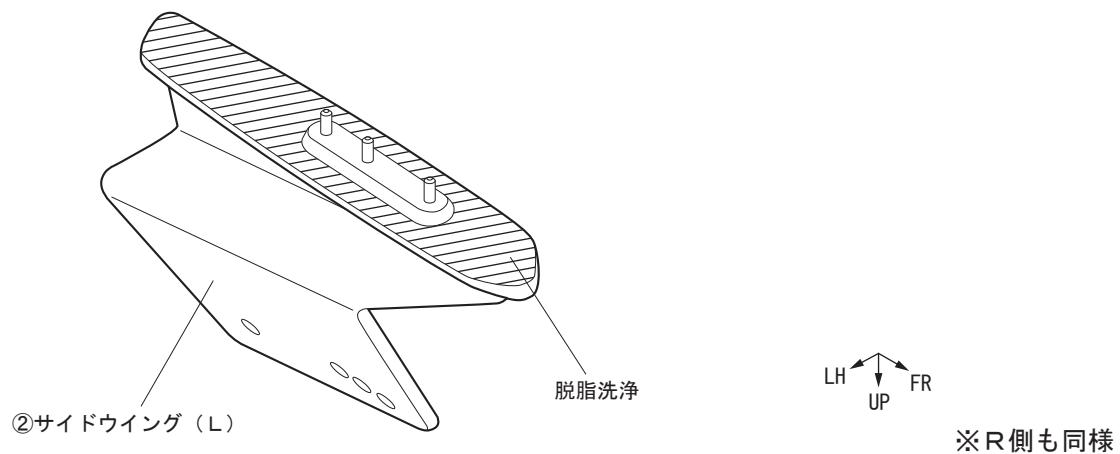
[下面視]



2. ②③サイドウイング（L／R）裏面の下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。その後、II-1で貼り付けたマスキングテープを剥がす。

※スタンプ文字が識別可能であることを確認すること。

[下面視]



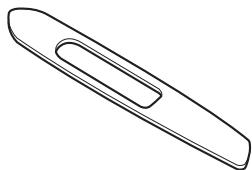
3. ⑦⑧エプトシーラー (L/R) を②③サイドウイング (L/R) 裏面にそれぞれ貼り付ける。

※貼り付け面に対し⑦⑧エプトシーラー (L/R) を隙間均一に貼り付けること。

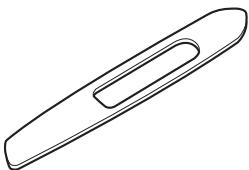
※テールゲートに仮当てし、⑦⑧エプトシーラー (L/R) がはみ出ないことを確認すること。

[使用部品]

⑦ (1)



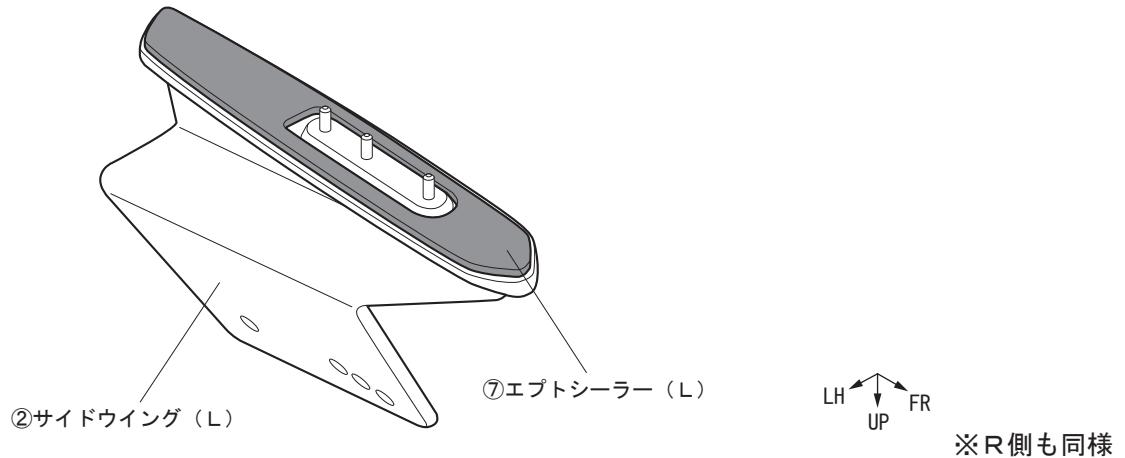
⑧ (1)



エプトシーラー (L)

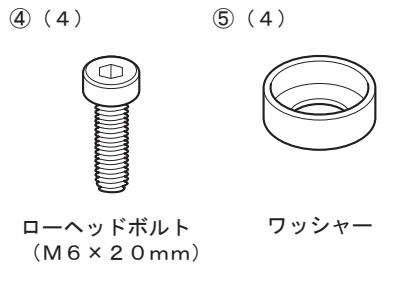
エプトシーラー (R)

[下面図]

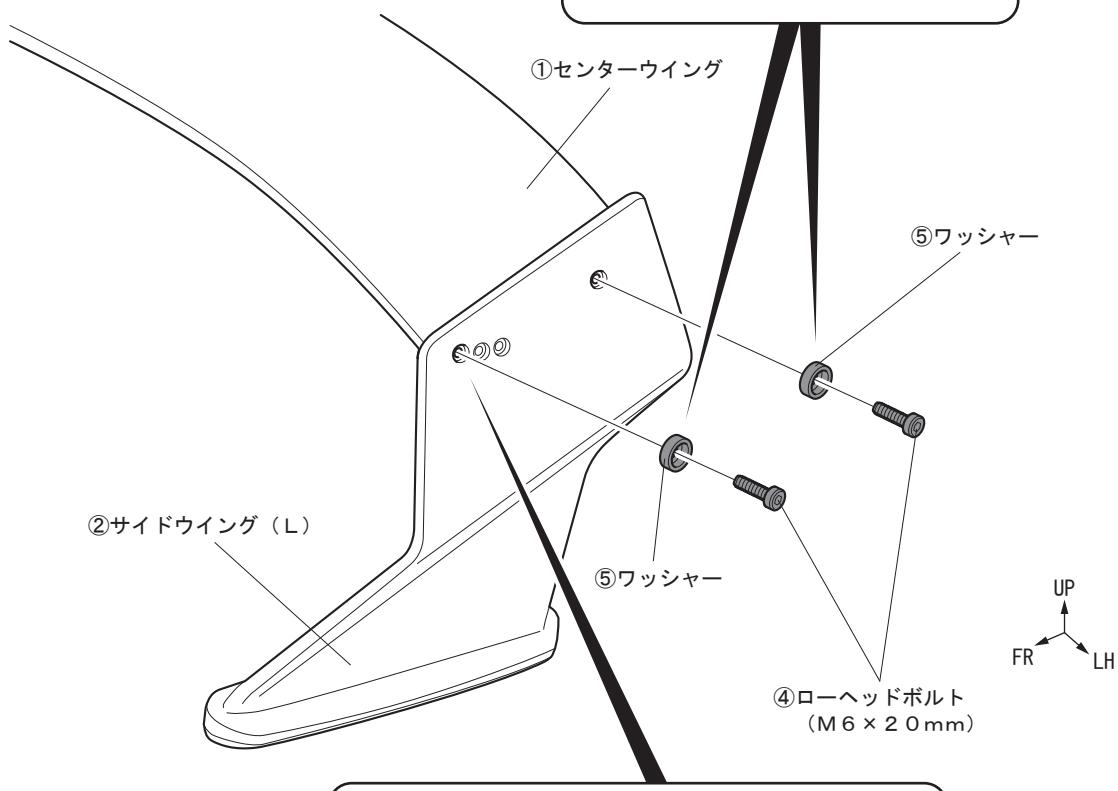
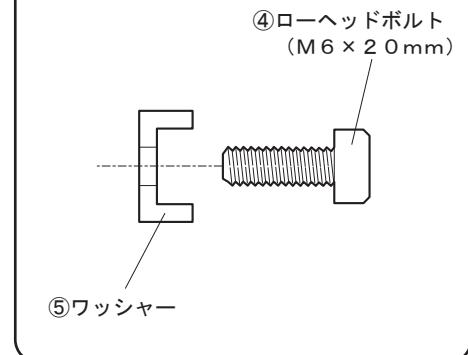


4. ①センターウイングに②③サイドウイング（L／R）を④ローへッドボルト（M6×20mm）片側2か所、⑤ワッシャー片側2か所で仮締めする。
- ※ウイングに傷を付けないように注意すること。
- ※⑤ワッシャーの取り付け向きに注意すること。
- ※①センターウイングの角度を変更する場合は、左右で同一の取り付け穴を使用するよう注意すること。

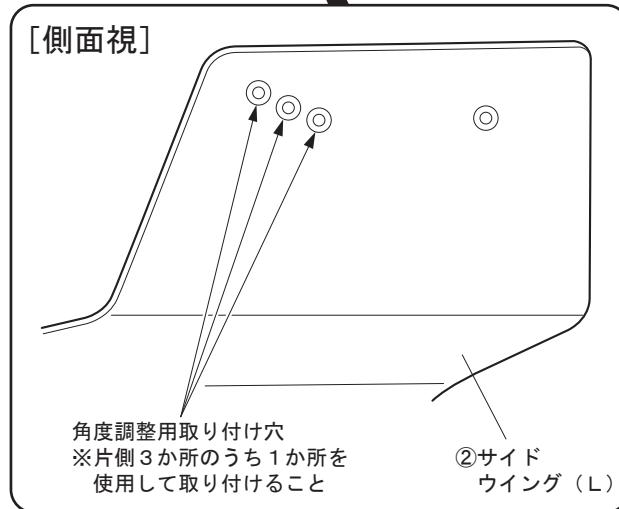
[使用部品]



[断面図]



[側面図]

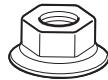


※R側も同様

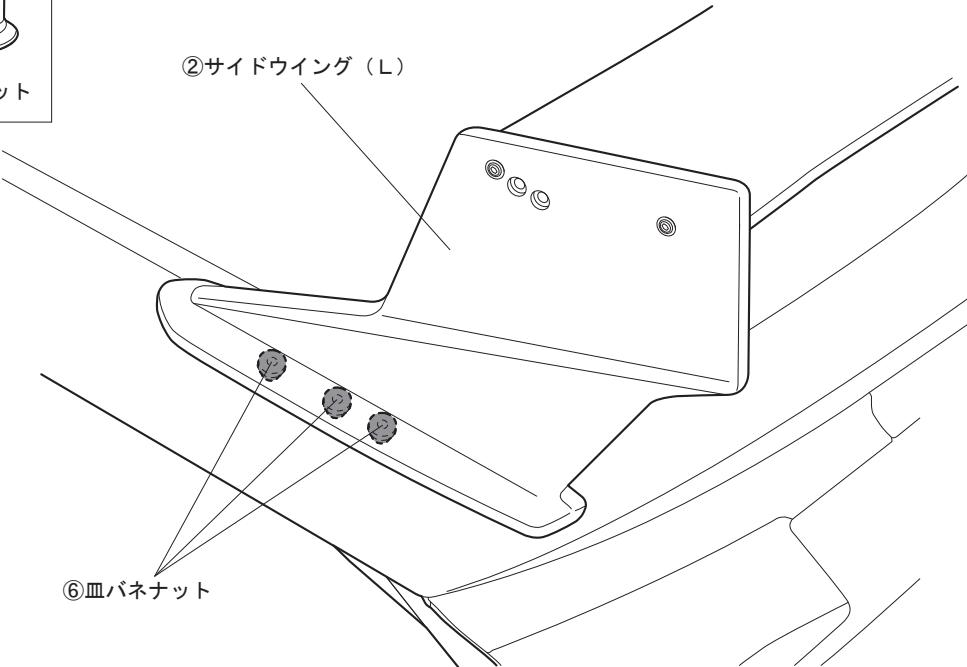
5. II-4で仮締めしたウイングを⑥皿バネナット片側3か所でテールゲートに仮固定する。

[使用部品]

⑥(6)



皿バネナット

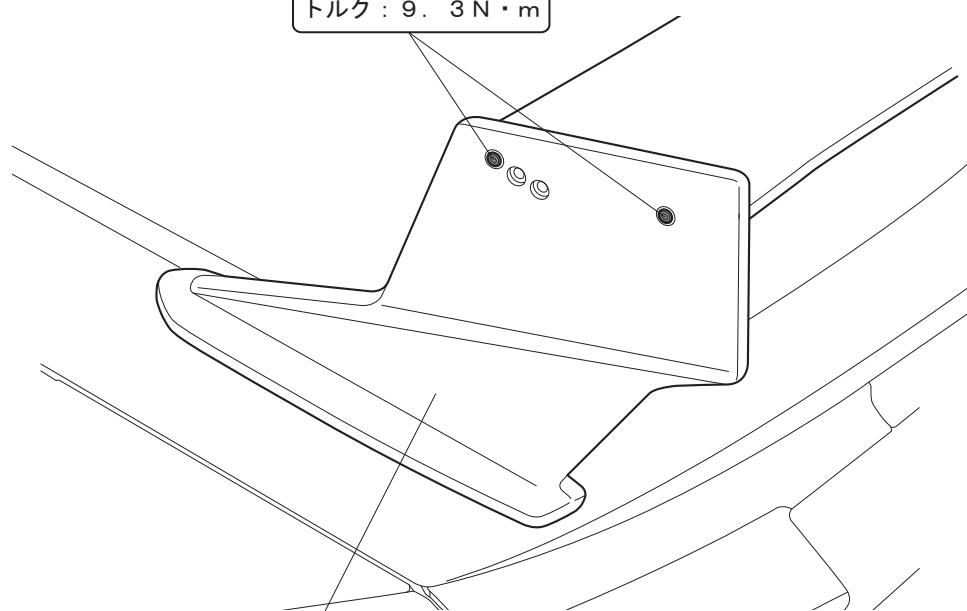


※R側も同様

6. II-4で仮締めした④ローヘッドボルト (M6×20mm) 片側2か所をトルクレンチを使用し、下記指定トルクで本締めする。

④ローヘッドボルト  
(M6×20mm)

トルク : 9.3 N·m



※R側も同様

7. II-5で仮締めした⑥皿バネナット片側3か所をトルクレンチを使用し、下記指定トルクで本締めする。

⑥皿バネナット

トルク : 9.3 N·m

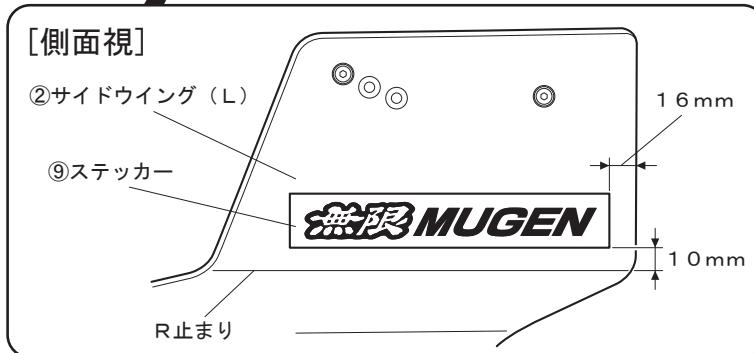
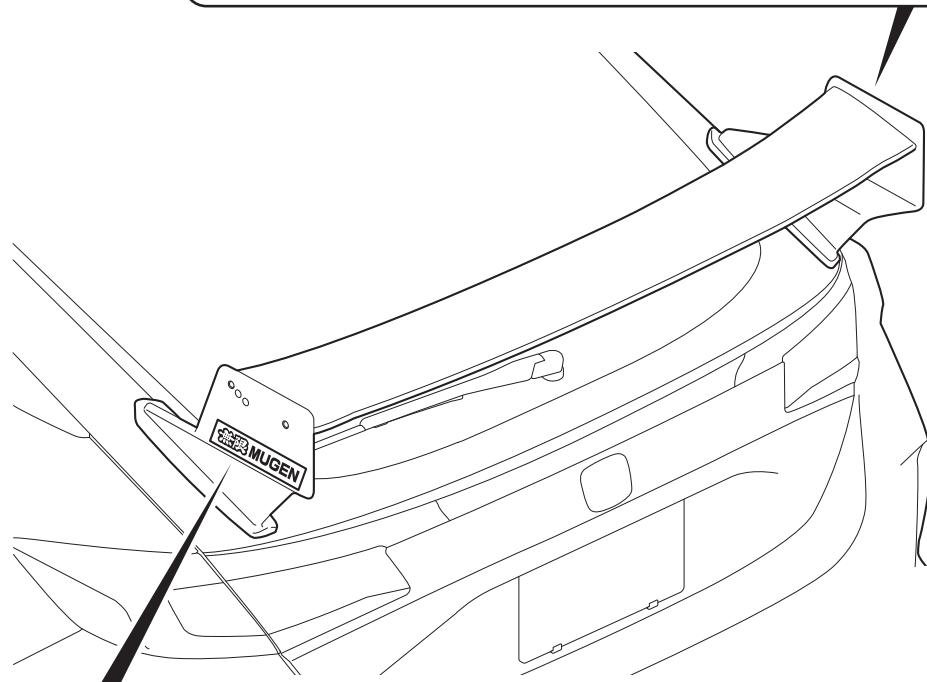
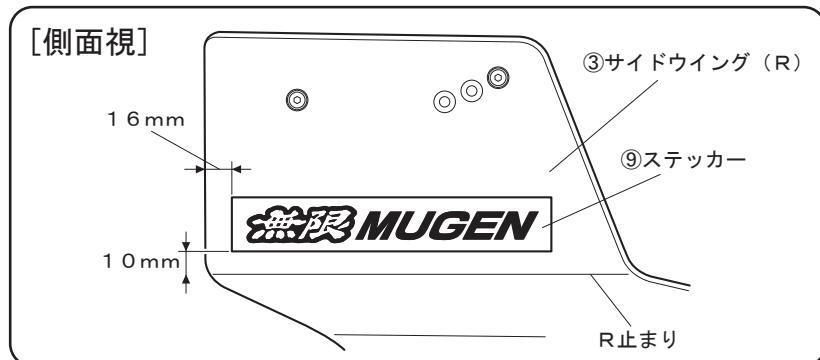
8. ⑨ステッカー貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
9. ⑨ステッカーを下図の寸法で②③サイドウイング（L／R）に貼り付ける。  
 ※貼り付け位置は推奨位置です。  
 ※手や指の汚れを落とすこと。  
 ※必要に応じてマスキングテープを使用しながら貼り付けること。  
 ※圧着の際は、スキージ（へら）を使用し、気泡が入らないよう注意しながら圧着すること。  
 ※スキージ（へら）で製品表面に傷を付けないよう注意して作業を行うこと。  
 ※高温（30°C以上）や高湿度の環境下で作業を行うとステッカーの接着不良の原因になりますのでご注意下さい。

[使用部品]

⑨ (2)



ステッカー



10. ⑨ステッカーのアプリケーションフィルムを剥がす。
11. 取り外しと逆の手順でテールゲート ロアー ライニング ガーニッシュ、カーゴ カバー フロント ブラケット（L／R）、リア カーゴ カバーを復元する。（サービススマニュアル参照）
12. 取り付け状態に不良がないか確認する。